
F O 1 1. 食品等輸入届出双方向 履歴照会

業務コード	業務名
CFH	食品等輸入届出双方向履歴照会呼出し
CFH01	食品等輸入届出双方向履歴照会

1. 業務概要

届出受付番号に対する連絡内容を入力及び照会する業務である。

2. 入力者

全利用者（税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

(1) 「食品等輸入届出双方向履歴照会呼出し（CFH）」業務の場合

(A) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(B) 入力項目チェック

(a) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(b) 項目間関連チェック

なし。

(C) DB関連チェック

(a) 利用者

- ① 「利用者DB」に登録されている利用者であること。
- ② 食品等輸入届出をした利用者と同じであること。
- ③ 税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等以外の利用者であること

(b) 届出受付番号

- ① 「食品等輸入届出DB」に登録されていること。
- ② 連絡書、検査命令、検査実施通知書のいずれかが出力されていること

(2) 「食品等輸入届出双方向履歴照会（CFH01）」業務の場合

(A) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(B) 入力項目チェック

(a) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(b) 項目間関連チェック

なし。

(C) DB関連チェック

(a) 利用者

- ① 「利用者DB」に登録されている利用者であること。
- ② 食品等輸入届出をした利用者と同じであること。
- ③ 税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関以外の利用者であること。

(b) 届出受付番号

- ① 「食品等輸入届出DB」に登録されていること。
- ② 届出されていること。
- ③ 無効でないこと。
- ④ 届出処理済みでないこと。
- ⑤ 入力者が登録した連絡内容が20件以内であること。

(c) 欄番号

- ①「食品等輸入届出DB」に登録されていること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 食品等輸入届出DB処理

入力項目及び処理結果を「食品等輸入届出DB」に登録する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
食品等輸入届出双方向履歴情報	なし	入力者

7. 特記事項

①最大出力行数は140件とする。

②届出変更されている場合、入力された届出受付番号の末尾に0~9を設定し、オンラインDBまたは蓄積DBに存在する届出受付番号、連絡年月日、連絡時分秒の降順で上位140件を出力する。